

第9 火 災 概 況

火災概況の見かた

この概況は、消防組織法第40条に基づく「火災報告取扱要領（平成6年4月21日付け消防災第100号）」により、市町から報告された令和元年1月から12月までの火災報告をもとに作成したものである。

1 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し、若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの又は人の意図に反して発生し、若しくは拡大した爆発現象をいう。

2 対 象

対象は、広島県内において発生したすべての火災とする。

3 火災の種類

火災は、次の6種に分類する。火災が2種以上にわたった場合は、焼き損害額の大きなものの種別による。

(1) 建物火災

建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

「建物」とは、土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けた事務所、店舗、興行場、倉庫その他これらに類する施設をいい、貯蔵槽その他これに類する施設を除く。

「収容物」とは、原則として柱、壁等の区画の中心線で囲まれた部分に収容されている物をいう。

(2) 林野火災

森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3) 車両火災

自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4) 船舶火災

船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5) 航空機火災

航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6) その他の火災

(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

4 爆 発

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

5 焼損の程度

建物一棟の焼損程度の区分基準は、次のとおりである。

(1) 全 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2) 半 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3) 部 分 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼ や

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

6 建物の焼損面積

(1) 焼損床面積

建物の焼損が立体的に及んだ場合は、焼損したことによって機能が失われた部分の床面積を平方メートルで表す。

(2) 焼損表面積

建物の焼損が部分的である場合は、内壁、天井、床板等部分的なものを平方メートルで表す。

7 り災世帯

り災世帯は、次のとおり区分する。

(1) 全 損

建物（収容物を含む。以下この項において同じ。）の火災損害額が火災前建物評価額の70%以上のものをいう。

(2) 半 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の20%以上で、全損に該当しないものをいう。

(3) 小 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の20%未満のものをいう。

8 死 者

火災現場において火災に直接起因して死亡した者（病死者を除く。）又は火災により負傷した後 48 時間以内に死亡した者。

9 そ の 他

(1) 全国数値は、「令和元年版 消防白書」による確定数である。

(2) 第 1 表と第 6 表の損害額は集計方法が異なる。

区 分	第 1 表	附 表 第 1
建 物	建物火災による損害額 + 建物火災（爆発）による損害額	建物火災による損害額
林 野	林野火災による損害額 + 林野火災（爆発）による損害額	林野火災による損害額
車 両	車両火災による損害額 + 車両火災（爆発）による損害額	車両火災による損害額
船 舶	船舶火災による損害額 + 船舶火災（爆発）による損害額	船舶火災による損害額
航空機	航空機火災による損害額 + 航空機火災（爆発）による損害額	航空機火災による損害額
その 他	その他の火災による損害額 + その他の火災（爆発）による損害額	その他の火災による損害額
爆 発		建物，林野，車両，船舶，航空機， その他の火災（爆発）による損害額

(3) 市町別火災発生状況の集計は，令和元年中にある行政区域で行った。

第9 火災概況

1 火災概況

令和元年中における広島県内の火災概況は、第1表のとおりである。841件の火災が発生し、損害額17億4,728万4千円、死者32人、負傷者136人、焼損棟数157棟、建物焼損床面積22,946㎡、建物焼損表面積2,333㎡、林野火災面積4,035a、り災世帯数413世帯で、出火率は3.0であった。

第1表 令和元年の火災と前年比較

区分	単位	令和元年	平成30年	増減	増減率	全 国		
		A	B	A-B	$\frac{(A-B)}{B} \times 100$	令和元年	増減	増減率
出火件数	件	841	881	△40	△4.5	37,683	△298	△0.8
建物	〃	432	426	6	1.4	21,003	239	1.2
林野	〃	63	83	△20	△24.1	1,391	△28	△2.1
車両	〃	77	75	2	2.7	3,585	75	2.0
船舶	〃	5	2	3	1.5	69	0	0.0
航空機	〃	0	0	—	—	1	0	0.0
その他	〃	264	295	△31	△10.5	11,634	△490	△4.0
焼損棟数	棟	661	628	33	5.3	30,653	691	2.3
全焼	〃	157	153	4	2.6	7,404	266	3.7
半焼	〃	38	36	2	5.6	1,631	△2.7	△1.6
部分焼	〃	183	174	9	5.2	7,853	20	△0.3
ぼや	〃	283	265	18	6.8	13,765	432	3.2
建物焼損床面積	㎡	22,946	22,429	517	2.3	1,102,687	39,104	3.7
建物焼損表面積	〃	2,333	1,934	399	20.6	111,123	△6,858	△5.8
林野焼損面積	a	4,035	2,416	1,619	67	83,651	23,027	38.0
死者	人	32	35	△3	8.6	1,486	59	4.1
負傷者	〃	136	116	20	17.2	5,865	△249	△4.1
り災世帯数	棟	413	418	△5	△12	18,364	184	1.0
全損	〃	92	81	11	13.6	4,173	195	4.9
半損	〃	20	30	△10	△33.3	1,206	△27	△2.2
小損	〃	301	307	△6	△19.5	12,985	16	0.1
損害額	千円	1,747,284	1,846,105	△98,821	△53.5	90,800,192	6,172,951	7.3
建物	〃	1,678,537	1,632,655	45,882	28.1	84,185,989	7,833,450	10.3
林野	〃	4,905	1,020	3,885	380.1	268,705	66,338	33.0
車両	〃	31,180	63,324	△32,144	△50.8	2,259,208	31,943	1.4
船舶	〃	2,321	3,592	△1,271	△35.4	254,474	△604,426	△70.4
航空機	〃	0	0	—	—	3,000	△727,000	△99.6
その他	〃	30,341	145,514	△115,173	79.1	3,828,816	△427,354	△10.0
出火率 (人口1万人当たり)	—	3.0	3.1	△0.1	—	3.0	0.0	—

2 出火件数

出火件数を火災種類別にみると、全火災に対する構成比は第2表のとおりである。建物火災が全火災の51.4%で全体の半数以上を占めている。

第2表 火災種類別出火件数の構成割合

区分	年	令和元年		平成30年		全国(令和元年)	
		件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
建物火災		432	51.4	426	48.4	21,003	55.7
住宅		151	17.9	(156)	(17.7)	(7,052)	(18.7)
共同住宅		68	8.1	(60)	(6.8)	(3,327)	(8.8)
複合用途(特定)		25	2.9	(29)	(3.3)	(2,056)	(5.5)
倉庫		9	1.1	(7)	(0.8)	(553)	(1.5)
工場		54	6.4	(33)	(3.7)	(1,803)	(4.8)
複合用途(非特定)		19	2.3	(16)	(1.8)	(755)	(2.0)
併用住宅		8	1.0	(10)	(1.1)	(405)	1.1
飲食店		5	0.6	(6)	(0.7)	(531)	(1.4)
物品店舗		3	0.4	(8)	(0.9)	(306)	(0.9)
その他		90	10.7	(101)	(11.5)	(3,457)	(9.2)
林野火災		63	7.5	83	9.4	1,391	3.7
車両火災		77	9.1	75	8.5	3,585	9.5
船舶火災		5	0.6	2	0.2	69	0.2
航空機火災		0	0	0	—	1	0
その他火災		264	31.4	295	33.5	11,634	30.9
合計		841	100	881	100	37,683	100%

3 出火原因

火災原因別出火件数は、第3表のとおりである。

第3表 出火原因別出火件数

広島県						全国					
令和元年			平成30年			令和元年			平成30年		
原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
たき火	162	19.3%	たき火	171	19.4%	たばこ	3,581	9.5%	たばこ	3,414	9.0%
たばこ	80	9.5%	たばこ	65	7.4%	たき火	2,930	7.7%	たき火	3,095	8.1%
こんろ	52	6.2%	火入れ	65	7.4%	こんろ	2,918	7.7%	こんろ	2,852	7.5%
放火	49	5.8%	こんろ	61	6.9%	放火	2,757	7.3%	放火	2,784	7.3%
電灯・電話等の配線	40	4.8%	放火	54	6.1%	放火の疑い	1,810	4.8%	放火の疑い	1,977	5.2%
電気機器	27	3.2%	放火の疑い	41	4.7%	火入れ	1,758	4.7%	火入れ	1,856	4.9%
ストーブ	26	3.1%	電灯・電話等の配線	34	3.9%	電気機器	1,633	4.3%	電灯・電話等の配線	1,642	4.3%
火入れ	25	3.0%	配線器具	25	2.8%	電灯・電話等の配線	1,576	4.2%	電気機器	1,405	3.7%
排気管	25	3.0%	電気機器	22	2.5%	配線器具	1,352	3.6%	配線器具	1,297	3.4%
放火の疑い	23	2.7%	ストーブ	20	2.3%	ストーブ	1,144	3.1%	ストーブ	1,197	3.2%
その他(不明調査中含む)	332	39.4%	その他(不明調査中含む)	323	36.7%	その他(不明調査中含む)	16,224	43.1%	その他(不明調査中含む)	16,462	43.3%
計	841	100.0%	計	881	100.0%	計	37,683	100.0%	計	37,981	100.0%

4 死者・負傷者

火災による死者の火災種類別及び死因別の区分は、第4表のとおりである。

第4表 火災による死傷者数の推移

(令和元年中)

火災	死因 一酸化炭素中毒 窒息	火傷	打骨折撲等	自殺	その他	不明	計	火災種類別 構成比(%)
建物	12	10		3		1	26	81.3
林野		1					1	3.1
車両				1			1	3.1
船舶								
航空機								
その他		4					4	12.5
計	12	15		4		1	32	100.0
死因別 構成比(%)	37.5	46.9		12.5		3.1	100.0%	

火災による死者の死に至った経過及び死者の年齢については、第5表のとおりである。

死に至った経過では、逃げ遅れが原因の者が8人で、死者全体の25.0%を占めている。

死者の年齢については、61歳以上による死者が26人と全体の81.3%を占める。

第5表 経過別・年齢別死者の状況

(令和元年中)

死者の発生した経過			年 齢										計			
区分	経過別	理由別	0 ~ 5	6 ~ 10	11 ~ 20	21 ~ 30	31 ~ 40	41 ~ 50	51 ~ 60	61 ~ 70	71 ~ 80	81 ~ 90		不 明		
殺人・自損行為による死者(心中の道づれ・巻添を含む)以外の死者	A 発見が遅れ、気づいた時は火煙が回りすでに逃げ道がなかったと思われるもの(全く気づかなかった場合を含む)。	(発見が遅れた理由) 熟 睡								1	1			2	6	
		泥 酔									1					1
		病 気・身 体 不 自 由											1			1
		そ の 他							1		1					2
	B 判断力に欠けあるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(判断力・体力的条件の要素) 5歳以下の乳幼児														1
		泥 酔														
		病 気・身 体 不 自 由									1				1	
		老 衰														
	C 延焼拡大が早かった等のため、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(逃げる暇がなかった理由) ガス爆発のため														2
		危険物燃焼のため														
		そ の 他														
		(逃げる機会を失った理由) 狼 狽 し て														
	D 逃げれば逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われるもの。	持出品・服装に気を取られ														2
		火災を触れ回っているうちに														
		消火しようとして									1	1			2	
		人を救助しようとして														
	E 避難行動を起こしているが、逃げ切れなかったと思われるもの(一応自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し病院等で死亡した場合を含む)。	(逃げ切れなかった理由) 身 体 不 自 由 の た め									1	1	2		4	8
		延 焼 拡 大 が 早 く										1			1	
		逃 げ 道 を 間 違 え て														
		出 入 口 施 錠 の た め														
F 一旦屋外避難後再進入したと思われるもの。 G 出火時屋外にいて出火後進入したと思われるもの。	(進入した理由) 救 助 ・ 物 品 搬 出 の た め														5	
	消 火 の た め															
	そ の 他															
	(着衣着火時の状況) 喫 煙 中															
H 着衣着火、火傷(熱傷)あるいはガス中毒により死亡したと思われるもの。	炊 事 中											1		1		
	採 暖 中 (た き 火 を 除 く)															
	た き 火 中											3		3		
	火 あ そ び 中												1	1		
	そ の 他 火 気 取 扱 中												1	1		
殺人・自損	I 放火自殺(心中の道づれを含む)						2	1		1				4	4	
	J 放火自殺の巻添者(心中の道づれを除く)															
	K 放火殺人の犠牲者															
その他	L A~K以外の経過等														6	
	M 不 明 N 調 査 中							2		1	3		6			
計							2	3	1	5	10	11		32	32	

5 令和元年中の火災の特色

過去10年間の出火件数と出火率（人口1万人当たり）の推移は、第6表のとおりである。

また、「放火」及び「放火の疑い」による火災発生への推移は、第7表のとおりである。

第6表 出火件数・出火率の推移

区分		年									
		22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
広島県	出火件数	1,189	1,230	1,027	1,058	873	859	781	817	881	841
	出火率	4.2	4.3	3.6	3.7	3.0	3.0	2.7	2.7	3.1	3.0
全国	出火件数	46,620	50,006	44,189	48,095	43,741	39,111	36,831	39,373	37,981	37,683
	出火率	3.7	3.9	3.5	3.8	3.4	3.1	2.9	3.1	3.0	3.0

第7表 「放火」「放火の疑い」による火災発生への推移

		22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
広島県	全出火件数	1,189	1,230	1,027	1,058	873	859	781	817	881	841
	放火	115	125	100	95	62	91	72	74	54	49
	構成比(%)	9.7%	10.2%	9.7%	9.0%	7.1%	10.6%	9.2%	9.1%	6.1%	5.8
	放火の疑い	88	79	65	61	49	36	30	29	41	2.3
	構成比(%)	7.4%	6.4%	6.3%	5.8%	5.6%	4.2%	3.8%	3.5%	4.7%	2.7
全国	全出火件数	46,620	50,006	44,189	48,095	43,741	39,111	36,831	39,373	37,981	37,683
	放火	5,612	5,632	5,370	5,093	4,884	4,033	3,586	3,528	2,784	2,757
	構成比(%)	12.0%	11.3%	12.2%	10.6%	11.2%	10.3%	9.7%	9.0%	7.3%	7.2
	放火の疑い	3,939	3,931	3,220	3,693	3,154	2,469	2,228	2,305	1,977	1,810
	構成比(%)	8.4%	7.9%	7.3%	7.7%	7.2%	6.3%	6.0%	5.9%	5.2%	4.8

6 過年度特記火災事例

過去15年間に県内で発生した火災のうち3名以上死者の発生した火災は、第8表のとおりである。

また、20ha以上焼損した林野火災は、第9表のとおりである。

第 8 表 3 名以上死者の出た火災

年月日	出火場所	種別	火災原因	死者
H23年 2月18日	庄原市	建物	不明	4
H24年 5月13日	福山市	建物	不明	7
H26年 7月 4日	広島市安芸区	建物	不明	3
H26年12月20日	広島市佐伯区	建物	放火の疑い	3
H27年10月 8日	広島市中区	建物	不明	3
H30年 2月 9日	江田島市	建物	配線器具	3
H30年 4月19日	江田島市	建物	不明	3

第 9 表 20ha 以上焼損した林野火災

発生年月日	発生場所	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)	自衛隊 派遣	空中消火		原因
					自衛隊	消防	
H18. 1. 11	福山市	100	4,500	有	有	有 (広島県, 広島市 岡山市 愛媛県 徳島県 鳥取県 島根県)	放火の 疑い
H19. 3. 4	東広島市	30	948			有 (広島市)	不 明

第9-1表 火災総括表

(令和元年中)

区分 月	出火件数						焼損棟数					り災世帯数				り災者			損害見積額(千円)										焼損面積		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ほ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	爆発を除く						爆 発	計	建物(m ²)		林 野 (a)	
																				建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機			そ の 他	床 面 積		表 面 積
1	51	5	7	1		17	81	12	5	22	39	78	14	2	43	59	129	5	13	63,235	34,845		669	1,200		425		100,374	1,624	358	72
2	40	4	7			25	76	26	4	14	27	71	12	3	25	40	85	5	10	169,430	63,805	161	2,315		790		236,501	3,944	214	12	
3	31	6	4			21	62	12	3	12	14	41	8	2	20	30	62	5	8	65,968	86,944	1,364	4,455		7,205		165,936	1,713	124	519	
4	47	12	7			31	97	19	5	33	24	81	8	4	32	44	91	2	16	72,035	80,671	2,320	1,893		2,515		159,434	1,670	620	1,786	
5	31	12	7	1		42	93	14	2	10	18	44	6	2	14	22	57	2	11	43,309	21,477	40	1,768	2	650		67,246	1,085	87	361	
6	31	4	7			25	67	7	2	7	20	36	4		15	19	28	3	16	13,544	5,888	39	3,171		518		23,160	730	36	10	
7	25		4			8	37	12	4	15	17	48	5		16	21	47	1	10	91,709	24,856		2,648	864	54		120,131	2,038	349		
8	31	2	11			25	69	13	1	15	19	48	4	1	18	23	48	1	10	29,181	41,174		794		3,400		74,549	1,231	111	7	
9	33	2	4	1		23	63	12	2	11	27	52	7		23	30	70	2	9	34,783	32,365	2	2,634	15	712		70,511	1,373	45	471	
10	36	3	7	1		20	67	10	1	12	23	46	8	1	27	36	72	3	10	78,187	294,662	80	1,423	160	291		374,803	1,638	139	32	
11	28	11	5			16	60	7	1	8	19	35		1	22	23	43		8	41,985	37,848	840	7,636		1,377		89,686	2,392	41	732	
12	48	2	7	1		11	69	13	8	24	36	81	16	4	46	66	145	3	15	110,199	140,437	59	1,774	80	12,404		264,953	3,508	209	33	
計	432	63	77	5		264	841	157	38	183	283	661	92	20	301	413	877	32	136	813,565	864,972	4,905	31,180	2,321	30,341		1,747,284	22,946	2,333	4,035	
構成比	51.4%	7.5%	9.2%	0.6%		31.4%	100%	23.8%	5.7%	27.7%	42.8%	100%	22.3%	4.8%	72.9%	100%				46.6%	49.5%	0.3%	1.8%	0.1%		1.7%		100%			
平成30	426	83	75	2		295	881	153	36	174	265	628	81	30	307	418	886	35	116	1,071,941	560,714	1,020	63,324	3,592	145,514		1,846,105	22,429	1,934	2,416	

第9-2表 出火原因別火災件数の推移

平成 23 年			平成 24 年			平成 25 年			平成 26 年		
原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合
たき火	175	14.2%	たき火	118	11.5%	たき火	183	17.3%	たき火	105	12.0%
放火	125	10.2%	放火	100	9.7%	たばこ	121	11.4%	たばこ	95	10.9%
たばこ	119	9.7%	たばこ	109	10.6%	放火	95	9.0%	こんろ	72	8.2%
こんろ	102	8.3%	こんろ	77	7.5%	こんろ	66	6.2%	放火	62	7.1%
放火の疑い	79	6.4%	放火の疑い	65	6.3%	放火の疑い	61	5.8%	放火の疑い	49	5.6%
火あそび	70	5.7%	火あそび	41	4.0%	火入れ	50	4.7%	ストーブ	35	4.0%
火入れ	43	3.5%	ストーブ	39	3.8%	火遊び	40	3.8%	火入れ	31	3.6%
ストーブ	35	2.8%	配線器具	28	2.7%	ストーブ	39	3.7%	電灯電話等の配線	31	3.6%
マッチ・ライター	27	2.2%	電灯電話等の配線	26	2.5%	電灯電話等の配線	32	3.0%	排気管	21	2.4%
火入れ	26	2.1%	火入れ	25	2.4%	電気機器	20	1.9%	電気機器	21	2.4%
電灯電話等の	26	2.1%	排気管	22	2.1%	配線器具	18	1.7%	火あそび	20	2.3%
灯火	22	1.8%	焼却炉	17	1.7%	マッチ・ライター	17	1.6%	取灰	19	2.2%
電気機器	22	1.8%	交通機関内配線	16	1.6%	排気管	17	1.6%	配線器具	14	1.6%
排気管	22	1.8%	マッチ・ライター	14	1.4%	溶接機・切断機	12	1.1%	灯火	14	1.6%
交通機関内配線	18	1.5%	電気機器	14	1.4%	灯火	11	1.0%	溶接機・切断機	13	1.5%
不明・調査中	78	6.3%	不明・調査中	67	6.5%	不明・調査中	75	7.1%	不明・調査中	84	9.6%
その他	238	19.3%	その他	249	24.2%	その他	201	19.0%	その他	187	21.4%
計	1,230	100.0%	計	1,027	100.0%	計	1,058	100.0%	計	873	100.0%

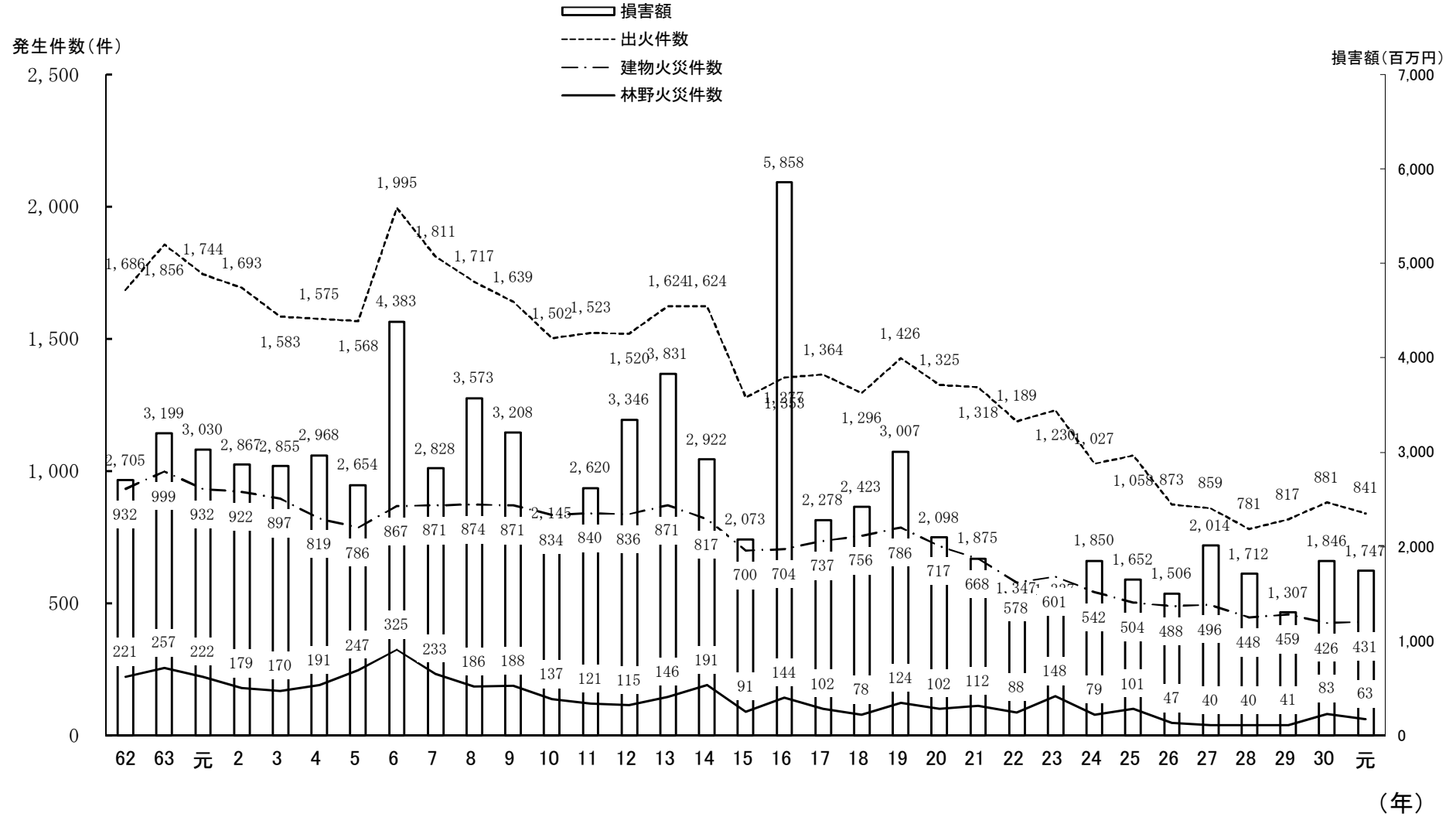
平成 27 年			平成 28 年			平成 29 年			平成 30 年			令和 元年		
原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合
たき火	97	11.3%	たき火	104	13.3%	たき火	119	14.6%	たき火	171	19.4%	たき火	162	19.3%
放火	91	10.6%	たばこ	85	10.9%	たばこ	93	11.4%	たばこ	65	7.4%	たばこ	80	9.5%
たばこ	86	10.0%	こんろ	74	9.5%	放火	74	9.1%	火入れ	65	7.4%	こんろ	52	6.2%
こんろ	62	7.2%	放火	72	9.2%	こんろ	64	7.8%	こんろ	61	6.9%	放火	49	5.8%
電灯電話等の配線	36	4.2%	放火の疑い	30	3.8%	ストーブ	34	4.2%	放火	54	6.1%	電灯電話等の配線	40	4.8%
火あそび	36	4.2%	ストーブ	26	3.3%	電灯・電話等の配線	31	3.8%	放火の疑い	41	4.7%	電気機器	27	3.2%
放火の疑い	36	4.2%	電灯電話等	24	3.1%	放火の疑い	29	3.5%	電灯電話等の配線	34	3.9%	ストーブ	26	3.1%
火入れ	34	4.0%	火あそび	24	3.1%	火あそび	20	2.4%	配線器具	25	2.8%	火入れ	25	3.0%
ストーブ	27	3.1%	排気管	21	2.7%	火入れ	20	2.4%	電気機器	22	2.5%	排気管	25	3.0%
排気管	20	2.3%	配線器具	21	2.7%	配線器具	19	2.3%	ストーブ	20	2.3%	放火の疑い	23	2.7%
電気機器	18	2.1%	火入れ	17	2.2%	電気装置	16	2.0%	排気管	17	1.9%	配線器具	22	2.6%
取灰	15	1.7%	電気機器	15	1.9%	電気機器	15	1.8%	電気装置	16	1.8%	火あそび	12	1.4%
配線器具	14	1.6%	マッチ・ライター	13	1.7%	排気管	13	1.6%	火あそび	15	1.7%	焼却炉	12	1.4%
灯火	13	1.5%	交通機関内配線	13	1.7%	マッチ・ライター	13	1.6%	焼却炉	13	1.5%	取灰	10	1.2%
溶接機・切断機	11	1.3%	焼却炉	10	1.3%	焼却炉	11	1.3%	取灰	12	1.4%	電気装置	9	1.1%
不明・調査中	74	8.6%	不明・調査中	79	10.1%	不明・調査中	75	9.2%	不明・調査中	71	8.1%	不明・調査中	75	8.9%
その他	189	22.0%	その他	153	19.6%	その他	171	20.9%	その他	179	20.3%	その他	192	22.8%
計	859	100.0%	計	781	100.0%	計	817	100.0%	計	881	100.0%	計	841	100.0%

第9-3表 市町別火災発生状況

(令和元年中)

区分 市町村名	出火件数							り災 世帯数	損害額(千円)							焼損面積		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計		爆発を除く						爆 発	計	建物(m ²)	
									建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			床 面 積	表 面 積
広島市	156	3	22			74	255	163	306,831	40	6,566	2	0	2,353		315,792	3,139	946
(中区)	32	0	1	0	0	7	40	19	27,687	0	92	0	0	90		27,869	188	54
(東区)	10	0	2	0	0	1	13	21	88,546	0	37	0	0	202		88,785	589	249
(南区)	20	0	1	0	0	11	32	21	17,297	0	249	2	0	851		18,399	264	67
(西区)	25	0	7	0	0	10	42	25	18,991	0	1,201	0	0	100		20,292	226	149
(安佐南区)	25	2	2	0	0	10	39	34	74,575	40	362	0	0	420		75,397	690	87
(安佐北区)	19	1	3	0	0	22	45	23	51,636	0	1,528	0	0	336		53,500	677	298
(安芸区)	10	0	0	0	0	6	16	8	6,788	0	0	0	0	47		6,835	208	8
(佐伯区)	15	0	6	0	0	7	28	12	21,311	0	3,097	0	0	307		24,715	297	34
呉市	45	6	5	3	0	16	75	39	422,025	2,449	260	1,295	0	1,874		427,903	2,132	406
竹原市	10	1	1	0	0	9	21	9	21,923	0	122	0	0	87		22,132	492	73
三原市	23	1	7	0	0	20	51	14	32,186	0	1,249	0	0	2,077		35,512	1,056	7
尾道市	27	1	3	1	0	6	38	31	67,649	0	211	0	0	21		67,881	1,705	64
福山市	50	1	14	0	0	12	77	61	361,157	840	5,394	864	0	778		369,033	5,558	241
府中市	6	4	1	0	0	0	11	3	17,572	0	1,560	0	0	6		19,138	307	1
三次市	10	5	2	0	0	30	47	7	135,148	40	1,993	0	0	109		137,290	1,754	91
庄原市	15	3	0	0	0	7	25	12	37,186	20	0	0	0	84		37,290	1,725	91
大竹市	8	0	3	0	0	1	12	4	1,074	0	51	0	0	0		1,125	4	46
東広島市	33	17	7	0	0	42	99	27	124,600	0	2,184	0	0	10,057		136,841	3,301	171
廿日市市	8	2	5	0	0	6	21	8	53,911	0	3,167	0	0	3		57,081	533	9
安芸高田市	3	3	3	0	0	10	19	1	155	40	4,415	0	0	11,970		16,580	3	4
江田島市	4	1	0	1	0	5	11	1	589	2	0	160	0	262		1,013	15	0
府中町	11	0	0	0	0	0	11	18	33,378	0	0	0	0	195		33,573	378	73
海田町	3	0	2	0	0	1	6	4	3,116	0	317	0	0	37		3,470	138	14
熊野町	6	0	1	0	0	5	12	5	34,133	0	19	0	0	27		34,179	337	71
坂町	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
廿日市市(吉和村)	1	0	0	0	0	0	1	0	7,972	0	0	0	0	21		7,993	76	0
安芸太田町	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
北広島町	6	4	0	0	0	5	15	3	5,080	140	0	0	0	8		5,228	38	7
大崎上島町	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	3,672	0	0	282		3,954	0	0
世羅町	2	9	0	0	0	11	22	1	787	1,334	0	0	0	90		2,211	6	0
神石高原町	3	2	0	0	0	2	7	2	12,065	0	0	0	0	0		12,065	249	18
県計	432	63	77	5		264	841	413	1,678,537	4,905	31,180	2,321		30,341	0	1,747,284	22,946	2,333

第9-4表 火災件数・損害額の推移



第9-5表 火災による死者・負傷者の推移

